

子育て世帯への 給付金支給が決定！

定例会 6 月会議は 6 月 21 日に開会し、議案 10 件、発委 7 件を審議し、いずれも原案の通り可決、1 件の報告を受け同日に休会しました。参加者は 3 名でした。

詳しい
資料は
こちら



町議会定例会
6 月会議

補正予算

令和 5 年度一般会計補正予算
(第 3 号)

議会運営費

議会議員歳費・費用弁償等
条例の一部改正により議員歳
費が増額となり、予算に不足
が生じるため

304 万円追加

チャレンジスピリット応援事業費

今後の申請見込みにより予算に不足が見込まれるため

300 万円追加

低所得者世帯支援給付金給付事業費

住民税非課税世帯へ 1 世帯あたり 3 万円を給付するため
3 千 56 万 1 千円追加

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費

国・道の低所得世帯支援対象となる児童を対象に児童一人当たり 5 万円を給付するため

1 千 367 万 5 千円追加

自然災害防止事業費

白符大神宮横の地滑り点検調査業務委託等のため

91 万 9 千円追加

観光振興費

昨年と同規模での海峡花火大会を開催するため

400 万円追加

横綱の里づくり事業費

九重部屋の合宿で来町する力士が増えたことにより予算に不足が見込まれるため

115 万円追加

町営住宅整備事業費

住宅の維持管理に必要な小破修繕費に不足が見込まれるため

300 万円追加

空き家等対策支援事業費

申請件数が当初予定を上回り、予算に不足が見込まれるため

720 万円追加



質疑を行う佐藤議員



交通安全施設事業費

町道丸山団地2号線に新たな横断歩道等を設置するため
300万円追加



横断歩道の設置場所

高校魅力化推進事業費

青少年交流センターゲストルーム運営にかかるPRノベルティ費に不足が見込まれるため

2万4千円追加

連泊の際、部屋の清掃を辞退すると、青の洞窟サイダーをプレゼントしています。



意見交換を行う杉村議員



(千円)

会 計 名	補 正 額	補正後の 予算総額
一 般 会 計 (第3号)	78,939	5,345,078
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計 (第1号)	277	734,415
国民健康保険診療所 特 別 会 計 (第1号)	74	111,186

報 告

令和4年度一般会計繰越明
許費の報告

種苗生産等施設整備事業

8億5千600万円

条例の改正

こども家庭庁設置法施行関係条例の整理条例

こども家庭庁設置法が施行されたため、関係条例を改正整理

放課後児童健全育成事業の設備・運営基準条例の一部改正

放課後児童支援員資格の経過措置の延長に対応する改正

職員の特殊勤務手当条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に位置づけられたため、伝染病防疫作業手当の特例を廃止

訴訟手続

支払督促の申立てに係る訴えの提起

ふるさと暮らし応援条例による助成金の交付を受けた方が、町外への転居により受給資格を消失したため、返還を命令しているが、返還が滞り、自主的な返還が見込まれないため、支払い督促制度により、返還金を請求するものです。

◆訴訟手続と議会

町（地方自治体）が原告となつて訴訟を起こす場合、議会の議決が必要です。今回のように督促制度を活用し、異議申立により訴訟となつた場合は、原告が町となりますが、異議申立から裁判までの間に議会を開くことが難しいため、手続きの開始前にあらかじめ議決し対応することとなります。

返還が見込まれない返還金の状況

● 返還金債務者数 2件
● 請求理由 町外転出に伴う受給資格喪失による出産祝金返還金の未払い

● 未払返還金総額 113万5千円

計画の変更

第5次総合計画の変更

事業の追加や変更により、後期実施計画の一部を変更。（子育て世帯支援特別給付金事業等）

区分	総事業費 (千円)
変更前	7,828,300
追加	12,700
変更	37,300
変更後	7,878,300

財産の取得

(千円)

区分	内容
物品名	インターネット系サーバ等一式
方法	随意契約
金額	38,500千円
契約者	ファーストクラウド株式会社 代表取締役 佐々木 浩美

議会からの提出議案

議会議員歳費・費用弁償等の条例の一部改正

なり手不足対策として、議員歳費月額を増額するための改正

区分	歳費月額 (千円)
議員	216
委員長	233
副議長	257
議長	321

意見書の提出

● 日本政府に核兵器禁止条約への参加、調印・批准を求める意見書

● 地方財政の充実・強化に関する意見書

● 義務教育国庫負担制度堅持・負担率 $\frac{1}{2}$ への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充の実現に向けた意見書

● 道教委「これからの高校づくりに関する指針」を見直しすべてのこどもに豊かな学びを保証する高校教育を求める意見書

● 令和5年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

● ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

議会議員歳費・費用弁償等の 条例の一部改正に対する反対討論

今回の議会提案に至るまでの経過については議会だより
ふくしま138号をご覧ください。

動画は
こちら



反対討論（木村 隆議員）（抜粋）

高齢化に伴うなり手不足、女性議員もいないということで、対策として報酬を上げることになりますが、今回は反対させていただきます。

理由としては、国会議員のみならず地方議員も他の仕事や年金など別な収入を得ながら議会活動ができます。私が議員になった時、13万1千円の報酬でした。それでも立候補したわけです。それは議員報酬が魅力で立候補したわけではありません。自分の人生として政治にチャレンジしたいという気持ちだけでした。その上で、福島町算定方式のもと、現在の報酬まで上げていただきました。大変ありがたく思っております。ですから、それでいいのではないかと考えております。

ただ報酬を上げただけでは、財政規模も小さくなっていく、人口も減っていくという中で、議会費が4年で2,600万円増えていくだけになります。

定数を減らし、議員の仕事量も増やし、この算定方式を変えていくのであれば、賛成したいと思いましたが、今回は賛成しないことにします。

採決の結果

賛成 6名、反対 2名

賛成多数により可決

全国町村議会議長会による 議員表彰



全道町村議会議長会より自治功労者として
川村議員が表彰され、定例会6月会議開始前
に、溝部議長より表彰状が伝達されました。

全道町村議会議長会による 議会広報コンクール入選



当町の議会だより137号（令和5年2月号）
が、第43回北海道町村議会広報コンクール
で入選しました。これからもわかりやすい議
会だよりを目指してまいります。